

# 景気動向指数

## 平成 21 年 2 月分（速報）の概要

2月のC I（速報値・平成17年=100）は、先行指数：75.2、一致指数：86.8、遅行指数：90.5となった。（注）

先行指数は、前月と比較して2.0ポイント下降した。3ヶ月後方移動平均は2.13ポイント下降し、20ヶ月連続の下降、7ヶ月後方移動平均は2.24ポイント下降し、32ヶ月連続の下降となった。

一致指数は、前月と比較して2.7ポイント下降した。3ヶ月後方移動平均は2.60ポイント下降し、7ヶ月連続の下降、7ヶ月後方移動平均は2.27ポイント下降し、12ヶ月連続の下降となった。

遅行指数は、前月と比較して0.8ポイント下降した。3ヶ月後方移動平均は1.44ポイント下降し、14ヶ月連続の下降、7ヶ月後方移動平均は1.21ポイント下降し、22ヶ月連続の下降となった。

### 一致指数の基調判断

景気動向指数（C I一致指数）は、悪化を示している。

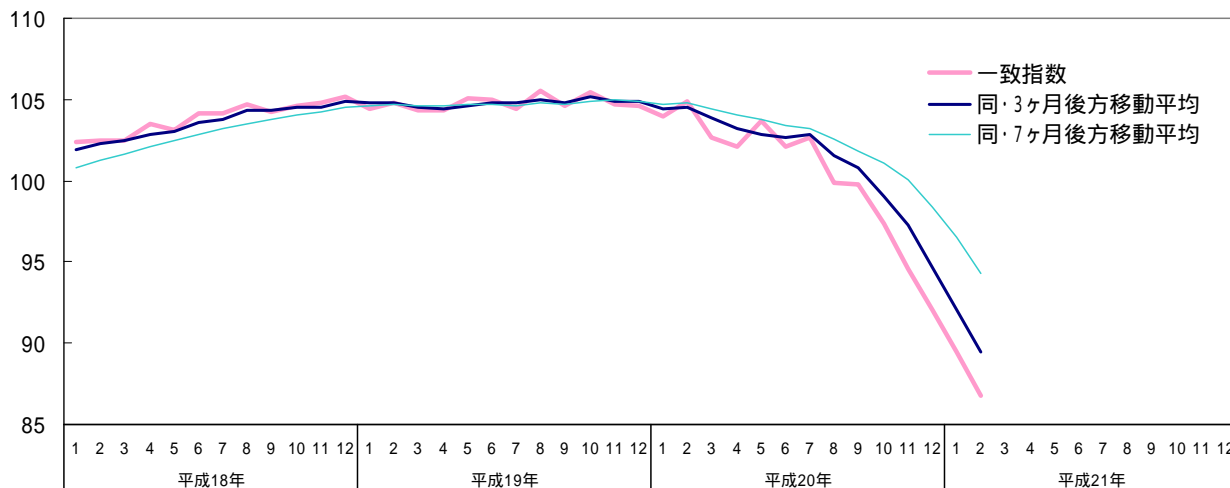
一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は以下の通り。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
		C8：商業販売額(卸売業)(前年同月比)	-0.32
		C3：大口電力使用量	-0.31
		C6：投資財出荷指数(除輸送機械)	-0.31
		C1：生産指数(鉱工業)	-0.30
		C2：鉱工業生産財出荷指数	-0.30
		C5：所定外労働時間指数(製造業)	-0.30
		C10：中小企業売上高(製造業)	-0.30
		C11：有効求人倍率(除学卒)	-0.29
		C7：商業販売額(小売業)(前年同月比)	-0.24
		C4：稼働率指数(製造業)	-0.01
		C9：営業利益(全産業)	-0.01

「C4 稼働率指数」と「C9 営業利益」に現時点では未公表であるため、トレンド成分を通じた寄与のみとなる。  
 なお、各個別系列のウェイトは均等である。

### 一致指数の推移

(平成17年=100)



(注) 未発表の系列があるため、現時点で得られる値のみで求めた。